

PRESS RELEASE

報道関係各位

2025年4月15日
BYD Auto Japan 株式会社

国内業界最長^{※1}10年 30万 km を保証 「パワーバッテリーSoH 延長保証プログラム」を導入 アフターサービスプログラムを強化

- 駆動用パワーバッテリーの保証期間を国内業界最長^{※1}となる10年 30万 km まで延長（有償）
- お客様の抱く EV の長期使用への不安を解消し安心・安全な EV ライフを提供
- 既に登録された車両についても本プログラムの対象とする方針

BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）は、2025年4月15日（火）より、新車購入時限定の有償サービス商品として、パワーバッテリーの初期容量70%以上を最長10年間30万 km まで保証する「パワーバッテリーSoH^{※2}延長保証」プログラムを導入します。

本プログラムの導入の背景として、“一次ユーザーの使用年数の長期化”及び“BYD ユーザー（=EV ユーザー）が相対的に多走行である”ことに着目し、これまで標準でご提供していた「パワーバッテリー SoH 保証（8年 15万 km）」を最長10年・30万 km まで延長できるプログラムを導入しました。^{※3}これは国内における自動車メーカーのパワーバッテリーの保証制度としては最長であり、パワーバッテリーの容量低下に対する不安を抱えるお客様に、より安心・安全な EV ライフをお楽しみいただくことを目指しています。

※1 自社調べ（2024年12月時点での国内における自動車メーカーのパワーバッテリーの保障制度比較）

※2 SoH（State of Health）、バッテリーの健全度や劣化状態を表す指標。

※3 本プログラムは有償での提供となります。

■ 制度概要

保証期間	10年 30万 km
保証始期	9年目から開始 ※8年以内に走行距離が、新車保証の15万 km を超えた場合には、 保証対象となり、始期は早まります。
保証終期	10年目（120か月目）もしくは30万 km のどちらかが到達した時点
販売対象	新車購入客かつ新車購入時（新車登録日から60日間）のみ

■ 販売価格（税込）

	BYD DOLPHIN	BYD ATTO 3	BYD SEAL (RWD)	BYD SEAL (AWD)	BYD SEALION 7 (RWD)	BYD SEALION 7 (AWD)
新車時の販売価格 (登録日から60日以内)	20,000 円	21,000 円	27,000 円	28,000 円	30,000 円	31,000 円

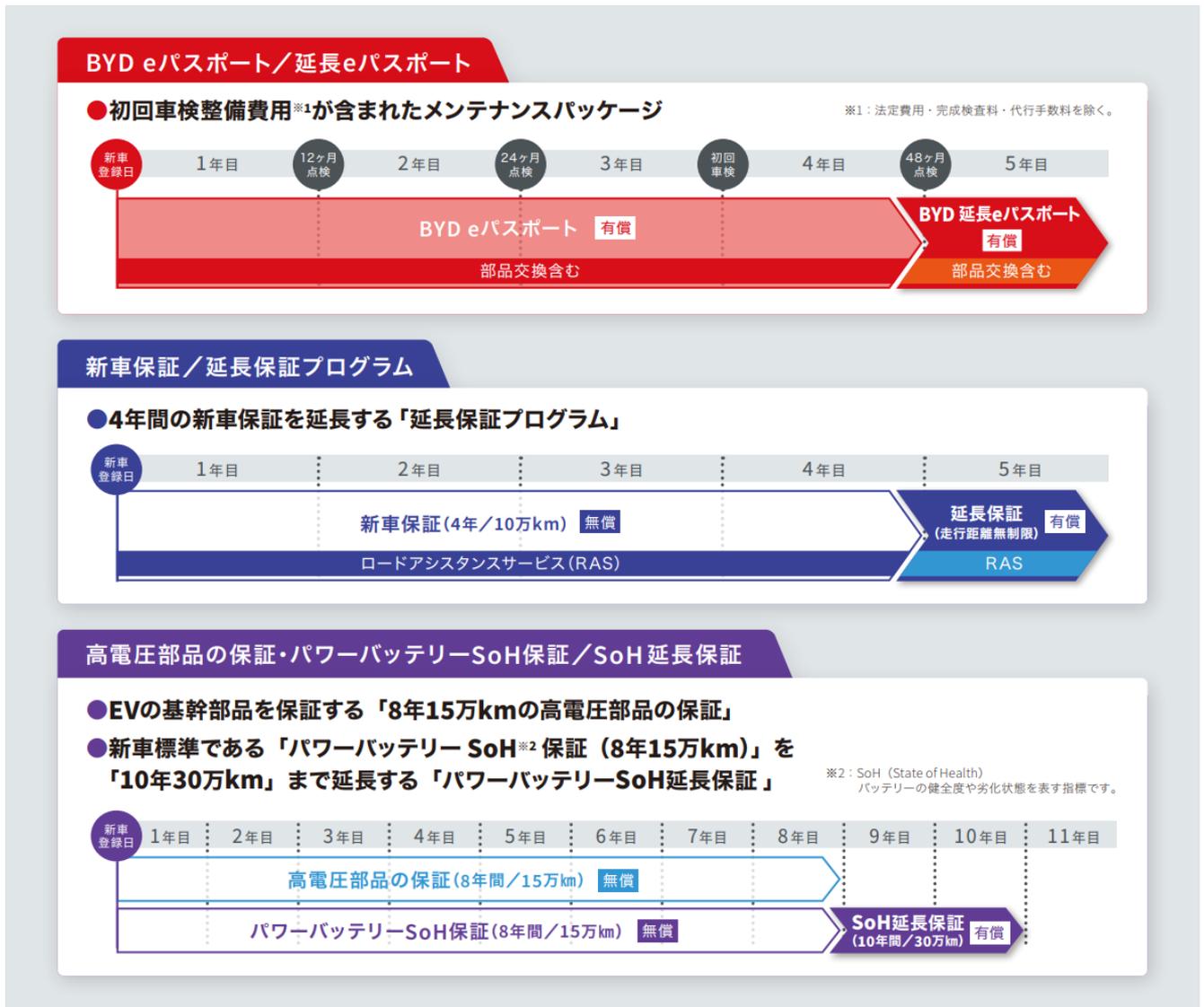
■ 既販車の対応について

新車時価格で加入できる期間限定の施策を 2025 年央より実施予定です

以上、BAJ は引き続きお客様の安心・安全な EV ライフをサポートしてまいります。

【参考：BAJ のアフターサポートについて】

BAJ では、パワーバッテリーの保証以外にも、お客様により安心してお乗りいただくために様々なサポートプログラムをご用意しています。



■ 新車保証（標準付帯無償）

新車ご購入時には以下の保証が無償で付帯します。

1. 一般保証

新車登録日から4年間、または走行距離10万kmまで、部品の材料上または製造上の不具合を無償で修理します。

2. ボディーの塗装・錆保証

ボディーの塗装や錆に関する保証を4年間、または走行距離10万kmまで提供します。

3. 高電圧部品の保証

新車登録日から8年間、または走行距離15万kmまで、ブレードバッテリーやモーターなどの高電圧部品の性能低下や不具合を保証します。

4. パワーバッテリーSoH保証

新車登録日から8年間、または走行距離15万kmまで^{※4}、パワーバッテリーの初期容量70%以上を保証します。

※4 今回導入する「パワーバッテリーSoH延長保証」により、「10年30万km」まで延長することが出来ます

5. ロードサイドアシスタンス

事故やトラブル、走行不能になった場合でも、24時間365日対応のロードサービスを提供しています。

■ BYD e パスポート（有償）

初回車検費用^{※5}、指定部品代を含む4年間の有償メンテナンスパッケージです。BYD車を熟知したサービススタッフと専用診断機により常に車両をベストな状態に保ちます。このパッケージは、全国のBYD正規ディーラーでサービスを受けられ、さらに新車保証の「延長保証」に特別価格で加入することも可能です。

※5 法定費用・完成検査料・代行手数料を除く

BYD e パスポートのメンテナンス例

・ パワーモーター冷却水交換

駆動モーターを冷却する重要なメンテナンスで、4年毎または10万km毎に交換が必要です。

・ ブレーキフルード交換

最新のブレーキ機能を維持するため、2年毎または4万km毎に交換します。

・ BYD 診断機（VDS）によるパワーバッテリー点検

BYD専用の診断機にて、最小セル電圧、最大セル電圧、現在の充電率レベルと容量レベルを測定します。

・ HEC エアコンフィルター交換

車内外のPM2.5をモニタリングし、必要に応じて高機能フィルターを交換します。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2025年4月15日（火）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>